



## 「うちの福津弁」

祖父：カリフラワーの収穫が  
どうしようし終わったな。  
祖母：できがととも良いから  
みんなに食べてもらいた  
いね。



(東福岡9区)  
やまぐちりお  
山口莉央ちゃん

※解説は19ページの下

対応としては、ふくつミニバスの運行情報をインターネット上の乗換案内サイトで検索できるようなデータの整備を進めています。また、訪日外国人観光客が年々増加している中で、受け入れ環境の整備も重要な課題と考えています。JR福岡駅構内の行政・観光情報ステーション「ふつくる」は、今春に日本政府観光局（JNTO）により外国人観光案内所に認定されました。また、外国人向けの交通案内地図や、英語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語、タイ語の観光

マップも配布していて、ソフト面での強化を図っています。今後とも外国人観光客の皆さんが訪れた際に、福津を満喫できるように取り組みを進めていきたいと考えています。その他のお便り  
大峰山を整備したら新たな観光資源になるのでは  
私 が子どもの頃、渡橋から見ると、大峰山の麓から頂上まで階段があった記憶があります。整備し直すと、観光資源にならないのでしょうか。は

え」するのではないのでしょうか。（匿名さん）  
ご意見ありがとうございます。現在の大峰山しか知らない私たちにとって、当時の風景を知る良い機会になりました。匿名さんからお便りのあった大峰山自然公園の日本海海戦祈念碑から渡り向かうルートは現在、大峰山の自然を楽しむための自然道になっています。自然歩道の維持管理は市が行っていますが、大峰山全体に竹林の拡大が進んでおり、環境の悪化が心配されています。現在、地元の県立水産高校の生徒や九州工業大学の学生が、竹林整備を行い、大峰山の環境再生に取り組んでいます。大峰山の自然環境が再生されることで、地域資源としての価値がさらに高まるのではないかと思っています。

その他のお便り  
地域のかたがたの支えに感謝  
福津にはたくさん自然が残っているのに、新しい店も次々と誕生し、田舎と程よい新しさが入り交じる住みよいまちだなあと感じています。そんなまちの良さを、今の子どもたちはコミュニティ・スクールの「ふるさと学習」でたくさん学び、体験しています。私たち大人も知らなかったまちの歴史や伝統行事を、地域のかたがたに支えてもらいながら学ばせていただいていることは、本当にありがたいと思います。地域のかたがたの力は、保護者にとってもありがたい存在です。コミュニティ・スクールの良さを生かして、これからも福津の素晴らしい文化や地域資源を子どもたちへ伝えて

いただけると思います。（Nさん/宮司）  
市では、学校・家庭・地域が連携・共働して、子どもたちの学びや育ちを支える、コミュニティ・スクールを推進しています。子どもたちは、「ひと・もの・こと」と深く関わりながら、校区の伝統行事の継承や地域の大人たちとの対話など、各学校で特色ある取り組みを行っています。そして、その地域に貢献するため子どもたちがボランティア活動に挑戦する姿も多く見られます。Nさんがおっしゃっているように、コミュニティ・スクールは、学校と家庭だけでなく、地域のかたがたの支えがあるからこそ、実現できるものです。このような取り組みが地域の絆を深め、将来の地域の担い手の育成に期待しています。

お便り投稿募集  
「好いとおー福津」は皆さんと一緒に作るページです。17ページの市まちづくり推進室宛のはがきやメールなどで受け付けています。お送りいただいた内容は、紙面の都合で加筆、修正、短縮する場合があります。また、応募多数の場合は選考しますので、掲載できないこともあります。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。広報紙への感想や日々の暮らしのことなど、たくさんのお声をお待ちしています。  
問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎ 43・8113  
メール info@city.fukutsu.lg.jp

広報11月号の感想  
文化財の里帰りは喜ばしい  
カ メリアステージ 歴史資料館に、福津の重要な出土品を



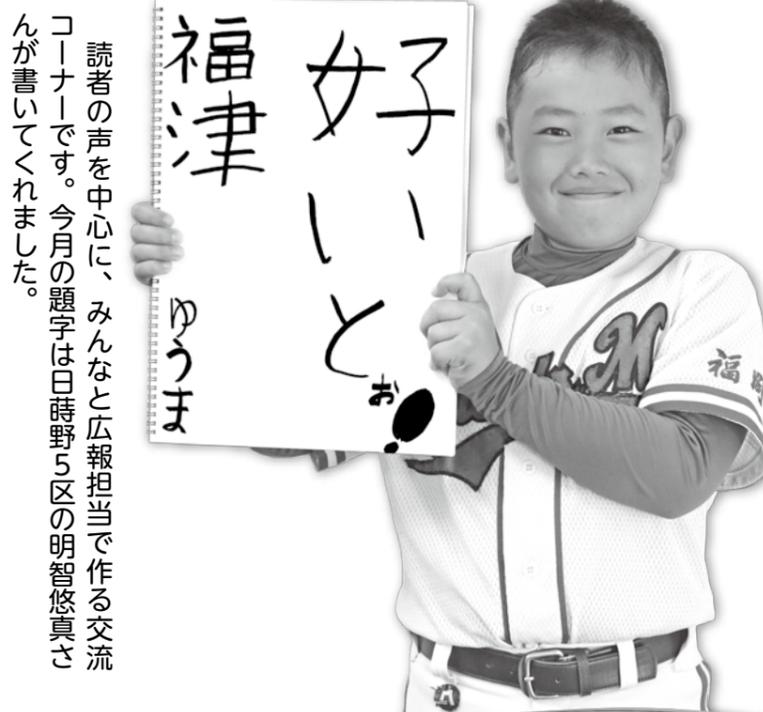
里帰りさせ、市民に公開できるようにしたことを知り、大変喜ばしく思っています。一度足を運び、日本と福津の歴史を学びたいと思っています。（M・Sさん/若木台/73歳）  
いつもお便りありがとうございます。11月号では、広報ボランティアの真鍋さんがカメリアステージ図書・歴史資料館の魅力を紹介してくれましたが、取材を通して初めて知ることも多かったそうです。福津からは、日本の古代史を研究する上で重要な資料が複数出土

宗 像地区事務組合 だよりの「消防宗像」に載っていた、中学生の職場体験奮闘記の記事が良かったです。（Worldさん/通り堂/64歳）  
いつもお便りありがとうございます。すでにお手元に届いていると思いますが、

中学生の職場体験の記事が良かった  
宗像地区事務組合 だよりの「消防宗像」に載っていた、中学生の職場体験奮闘記の記事が良かったです。（Worldさん/通り堂/64歳）  
いつもお便りありがとうございます。すでにお手元に届いていると思いますが、

広報11月号の感想  
中学生の職場体験の記事が良かった  
宗像地区事務組合 だよりの「消防宗像」に載っていた、中学生の職場体験奮闘記の記事が良かったです。（Worldさん/通り堂/64歳）  
いつもお便りありがとうございます。すでにお手元に届いていると思いますが、

福 間駅のみやじ口で、観光客がバスの乗り継ぎが分からず、迷っている光景をよく見ます。観光都市ですから、観光客に向けた日本語、英語、中国語、韓国語の4カ国語のバスの案内板を設置してほしいです。（T・Aさん/勝浦/52歳）  
バスの案内板の設置については、昨年8月に策定した地域公共交通網形成計画の施策として「乗り継ぎ拠点における総合案内板の設置」を掲げています。具体的な場所などはこれから検討する段階です。観光客への喫緊の



## Readers Voice 読者の広場

していますが、これらの資料は劣化を防止するために、日光を防止したり、温度や湿度を一定に保ったりするなど、さまざまな管理が必要だそうです。そのような設備を有する施設ができたことで、県などの施設で保管されていた重要な出土品がやっとな福津に帰ってくることでできました。ぜひ皆さんにもこれらの貴重な資料を見学してほしいと思います。

広報11月15日号でも市内の中学2年生の職場体験の感想を紹介しました。  
市内の中学校では宗像地区消防本部をはじめとした福津市や宗像市、古賀市の事業所で職場体験学習を行っています。この学習は、生徒たちがさまざまな職場で社会人、職業人としての体験を通して、働くことの大切さや素晴らしさ、楽しさや厳しさを学び、将来について考える機会を得ることを目的として行われています。職場体験にあたっては、広報8月号のまちの話題でも取り上げましたが、事前学習として、市商工会青年部の皆さんからの出前授業を受け、仕事に対する心構えなども学びました。これらの貴重な体験をきっかけに、生徒たちが勤労や職業に対する関心を広げ、人と人とのつながりを感じ、

その他のお便り  
福間駅にバスの案内板を設置してほしい  
福 間駅のみやじ口で、観光客がバスの乗り継ぎが分からず、迷っている光景をよく見ます。観光都市ですから、観光客に向けた日本語、英語、中国語、韓国語の4カ国語のバスの案内板を設置してほしいです。（T・Aさん/勝浦/52歳）  
バスの案内板の設置については、昨年8月に策定した地域公共交通網形成計画の施策として「乗り継ぎ拠点における総合案内板の設置」を掲げています。具体的な場所などはこれから検討する段階です。観光客への喫緊の